

共通開講科目(アオッサ) シラバス入力票

項目	入力欄
科目名/提供大学名	デザインコミュニケーション
科目名(英文)	Communication Design
対象学年	原則として、全学年。
開講時期	後期
単位数	各大学の扱いに委ねる。
科目区分	原則として、選択。
授業形態・開講形態	演習
担当教員名	松原かおり
オフィスアワー	必要があれば講義の前後に質問等を受け付けます。
教員メールアドレス	info@noahsark-design.com
概要	コミュニケーションにおいて重要なことは、伝えるべきことを、限られた時間とリソースの中で最も効率的に相手に伝えることである。情報量が多ければ多いほど、相手の理解が深まるわけではない。そのため、どの部分を強調するのか、そのような計画が大切となる。たとえば、商品の良さを伝えるときには、その良さがどこにあるのか、相手は何を望んでいるのか、それを理解した上での情報選択が必要となる。このようなプロデュースを含んだプレゼンテーション手法を本科目では学ぶ。(時間数: 90分×2時間×15回)
学習・教育目標との関連	各大学の目標との関連は、科目の提供大学側では書けないと思われます。
授業目標・目的	情報伝達に関する基礎知識の習得と援用 商品等のプロデュースに関する基礎知識の習得と援用 ディベートとプレゼンテーション能力の向上
身につけることを目指す社会的・職業的能力(汎用的能力)	<input type="checkbox"/> 自他の理解能力 <input type="checkbox"/> コミュニケーション能力 <input type="checkbox"/> 情報収集・探索能力 <input type="checkbox"/> 社会・職業理解能力 <input type="checkbox"/> 役割把握・認識能力 <input type="checkbox"/> 計画実行能力 <input type="checkbox"/> 選択能力 <input type="checkbox"/> 課題解決能力
学生の目標・到達目標	デザイン分野に限らず、コミュニケーション能力は社会生活において常に求められる。実用的なデザイン表現手法を用いながら、社会人として身につけておきたいコミュニケーション手法を積極的に学ぶことを望む。
授業計画・授業内容	第1回 テーマ: ガイダンス <input type="checkbox"/> 授業に関するガイダンス <input type="checkbox"/> デザインを通じたコミュニケーションについて考える 第2回 テーマ: 課題1-1(コミュニケーションデザインで過去に扱われた作品を考察) <input type="checkbox"/> 第3回 テーマ: 課題1-2(広告物の構成) <input type="checkbox"/> 第4回 テーマ: 課題1-3(広告物の分析) <input type="checkbox"/> 第5回 テーマ: 課題1-4(広告物の制作) <input type="checkbox"/> 第6回 テーマ: 課題1-5(広告物の制作と検討) <input type="checkbox"/> 第7回 テーマ: 課題1-6(プレゼン) <input type="checkbox"/> 第8回 テーマ: 課題2-1(出題と調査) 第9回 テーマ: 課題2-2(分析と調査) <input type="checkbox"/> 分析(対象店舗の問題点抽出～まとめ、発表)、調査(同業他社等の調査) 第10回 テーマ: 課題2-3(比較と考察) <input type="checkbox"/> 比較(対象店舗と同業他社の比較～まとめ、発表)、考案(解決方法の考案) <input type="checkbox"/> 第11回 テーマ: 課題2-4(考案と制作) <input type="checkbox"/> 考案(解決方法のまとめ、発表)、制作 <input type="checkbox"/> 第12回 テーマ: 課題2-5(制作) <input type="checkbox"/> 第13回 テーマ: 課題2-6(中間チェック、制作～完了) <input type="checkbox"/> 第14回 テーマ: 課題2-7(最終チェック、修正、プレゼン準備) <input type="checkbox"/> 第15回 テーマ: 課題2-8(プレゼン) <input type="checkbox"/> レゼンテーション <input type="checkbox"/>
授業方法	グループワークを通じ、自身のデザインの目標や他者の意見を聞き、ブレインストーミングを活発に行う。
キーワード	コミュニケーション, Communication, フィールドワーク, 観光, 地域資源, SDG's
教科書	特になし
参考書	
評価方法・評価基準	
関連科目	
履修の要件	
必要な事前・事後学習	
その他・注意事項	